

## このテキストについて

ある問題について、同じ種類・同じレベルの問題をくりかえし練習することによって確かな定着が得られます。

そこで、中学入試につながる文章題や応用問題について、同種類・同レベルの問題をくりかえし練習することができる教材を、小学校低学年向きに作成しました。

特に低学年であればあるほど、本人の気持ちが勉強に対する姿勢を左右する割合が大きいので、子供のやる気を引き出してあげることがお母さん（お父さん）のまず第一番目の役割なのです。解ければほめてあげる・悩んでいれば励ましてあげる。どんな時も決してけなさない事が子供の学習意欲を駆り立てます。このような観点から、次のことに注意して指導をしてあげてください。

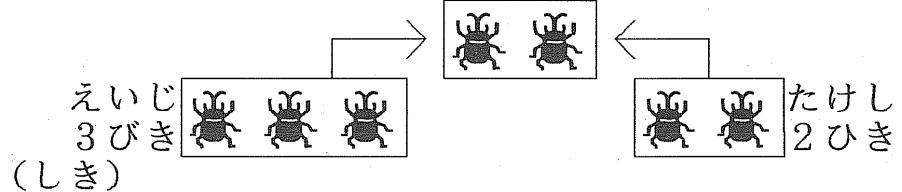
### 指導上の注意

- ① 解けない問題・本人が悩んでいる問題については、お母さん（お父さん）が説明してあげてください。その時に、できるだけ具体的な物に例えて説明してあげると良く分ります。（例えば実際に目の前に鉛筆を並べて数えさせるなど。）
- ② お母さん（お父さん）はあくまでも補助で、問題を解くのはお子さん本人です。お子さんの達成感を満たすためには、最後の答えまで教え込まず、ヒントを与える程度に止め、本人が自力で答えを出すのを待ってあげて下さい。
- ③ 子供のやる気が低くなってきたら、無理にさせないで下さい。お子さんが興味を示す別の問題をさせるのも良いでしょう。
- ④ 丸つけは、その場でしてあげてください。フィードバック（自分のやった行為が正しかったかどうか評価を受けること）は早いほど本人の学習意欲と定着につながります。

以上

1

かぶとむしを 2ひき もっています。きのう、えいじくんから、3びき、きょう、たけしくんから 2ひきもらいました。ぜんぶで なんびきになりましたか。



こたえ \_\_\_\_\_

2

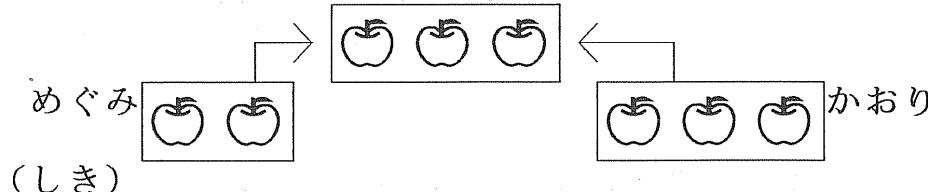
1ねんせいが 4にん あそんでいます。そこへ  
3にん きました。しばらくして また、3にん  
きました。みんなで なんにんになりましたか。



こたえ \_\_\_\_\_

3

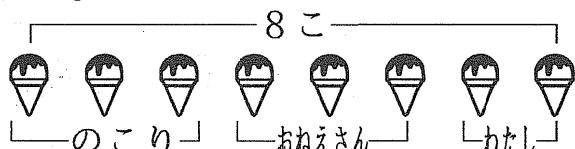
りんごを 3こ もっています。めぐみさんから  
2こ かおりさんから 3こ もらいました。ぜんぶ  
で なんこになりましたか。



こたえ \_\_\_\_\_

1

あいすくりーむが 8こ ありました。おねえさんが  
3こ、わたし가 2こ たべました。あと なんこ  
のこっていますか。

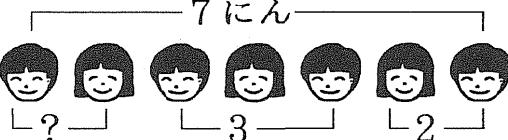


(しき)

こたえ \_\_\_\_\_

2

うんどうじょうで こどもが 7にん あそんでいま  
した。ふたり かえりました。しばらくして 3にん  
かえりました。いま あそんでいる こどもは なん  
にんですか。

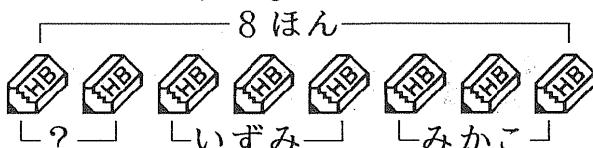


(しき)

こたえ \_\_\_\_\_

3

えんぴつが 8ほん ありました。いずみさんと  
みかこさんに 3ぽんずつ あげました。えんぴつは  
なんぽん のこっていますか。

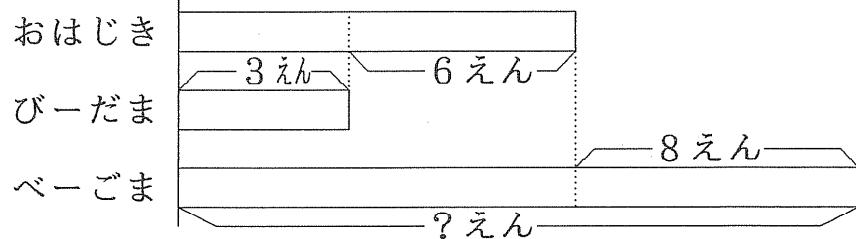


(しき)

こたえ \_\_\_\_\_

**1**

おはじきは びーだまより 6えん たかく、べーごまよりは 8えん やすいです。びーだまは 3えん です。べーごまは なんえんですか。

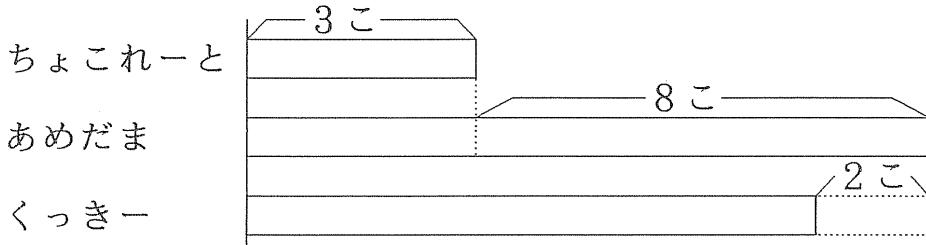


(しき)

こたえ \_\_\_\_\_

**2**

あめだまは ちょこれーとより 8こ おおく あります。くっきーは あめだまより 2こ すくないです。ちょこれーとは 3こ あります。あめだま、くっきーは それぞれ なんこ ありますか。



(しき)

こたえ \_\_\_\_\_

1

たて・よこ・ななめに 2つ つながった すうじの  
うち、たすと 8に なる くみあわせを ○で か  
こみましょう。

1	8	2	6	3	6	7	1	1	3
5	7	9	4	3	7	5	6	3	4
6	4	7	5	6	5	1	2	4	1
4	5	8	1	0	4	2	3	8	3
2	4	5	6	8	1	7	2	4	6
3	3	6	1	3	4	5	7	4	1

2

たて・よこ・ななめに 2つ つながった すうじの  
うち、たすと 6に なる くみあわせを ○で  
かこみましょう。

4	5	3	4	6	1	0	2	8	1
3	2	5	6	3	4	5	5	2	3
8	5	2	6	1	5	0	2	6	1
4	7	0	3	6	1	3	5	3	2
5	3	1	2	4	1	4	7	3	5
3	2	0	3	1	3	6	0	4	6